

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目 12 総務施設管理費
事業番号		34	事業名		こうれいコミュニティーセンター管理事業	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		施設利用者			総合計画における位置づけ
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		こうれいコミュニティーセンターの、効率的で適正な維持管理運営			所信表明の「5本柱」における位置づけ
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり
						根拠法令・要綱等
			こうれいコミュニティーセンター条例 こうれいコミュニティーセンター規則			
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
7,287		6,551				6,551
事業内容の説明					経費内訳	
こうれいコミュニティーセンター運営に関する人件費、施設の運営・維持管理にかかる需用費、役務費、委託料等 <職員体制> センター長(パートタイム会計年度任用職員) 公民館主事(まちづくり課集落支援員が兼務) 日直員3名(パートタイム会計年度任用職員) 夜間利用者のための職員配置をなくし、セキュリティシステムを導入するための費用 セキュリティシステム設置手数料 22,000円 セキュリティシステム使用料 5,000円×12月×1.1＝66,000円 (財源内訳の詳細 単位:千円)					報酬	3,313千円
					職員手当等	913千円
					共済費	545千円
					旅費	10千円
					需用費	
					消耗品費	60千円
					燃料費	29千円
					光熱水費	1,176千円
					修繕料	50千円
					役務費	
					通信運搬費	66千円
					手数料(樹木選定・セキュリティシステム)	64千円
					保険料	31千円
					委託料	
					清掃業務	73千円
					消防設備点検	132千円
					使用料及び賃借料	
					テレビ聴視料	23千円
					セキュリティシステム使用料	66千円
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
50-5-10-5-10			こうれいコミュニティーセンター使用料		15千円	
85-25-5-10-10			大山公民館雑入		10千円	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	10 総務費		項	5 総務管理費		目	12 総務施設管理費	
事業番号		1353		事業名		こうれい上屋付多目的広場管理事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		施設利用者			総合計画における位置づけ		
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		生涯スポーツを行う同好会の活動拠点、青少年のスポーツ活動、町民の健康づくりの場としての活用やこうれいふるさと祭り、やまびこ運動会の会場としても活用する施設の維持管理を適切に行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等 こうれい上屋付多目的広場条例 こうれい上屋付多目的広場の管理運営に関する規則		
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
277		222					15	207
事業内容の説明						経費内訳		
高麗地区の社会教育・運動の拠点として、こうれい上屋付き広場の管理運営を行う。						需用費 消耗品 10千円 光熱水費 45千円 修繕料 10千円 役務費 手数料(法定点検) 6千円 保険料 29千円 委託料(清掃・保守点検等) 122千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
50-5-10-5-10				こうれい上屋付多目的広場使用料		15千円		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目 2 社会福祉施設費
事業番号		728	事業名		大山町老人福祉センター運営事業	
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		施設利用者			総合計画における位置づけ
						32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		老人福祉センターを維持するために、清掃、修繕保守点検を行う。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり
						根拠法令・要綱等
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
1,818		1,716				1 1,715
事業内容の説明					経費内訳	
大山町老人福祉センターの維持管理(清掃、修繕、保守点検等)に要する経費					報酬	
<年間を通じた利用状況>					会計年度任用職員報酬	226千円
1階 大山町シルバー人材センター事務所、作業所、					需用費	
大山公民館囲碁同好会					消耗品費	11千円
2階 大山公民館表具同好会					水熱光費	1,110千円
<職員体制>					修繕料	50千円
清掃作業員(パートタイム会計年度任用職員)週4時間					役務費	
					保険料	33千円
					委託料	286千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
15-5-2-10-5			大山老人福祉センター使用料		1	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	30	農林水産業費	項	5	農業費	目	6	農業施設運営費	
事業番号		226		事業名		大山農村環境改善センター運営費			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		施設利用者(地域住民)			総合計画における位置づけ			
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		大山農村環境改善センターの維持管理及び農産加工室の利便性向上を図り、地域住民の利用しやすい施設管理を行う			所信表明の「5本柱」 における位置づけ			
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
							大山町大山農村環境改善センター条例 大山町大山農村環境改善センター規則		
前年度		今年度		財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
14,251		13,638					823	12,815	
事業内容の説明						経費内訳			
【事業概要】 大山農村環境改善センターの維持管理及び農産加工施設の利便性向上を図るための管理を行う。 公民館主事 1名(フルタイム会計年度任用職員) 日直 1名(パートタイム会計年度任用職員) 〈修繕料〉 和室(2間)畳表替え他						報酬 760千円 給料 2,508千円 職員手当等 1,074千円 共済費 679千円 旅費(費用弁償) 7千円 需用費 消耗品費 164千円 燃料費 1,590千円 光熱水費 2,274千円 修繕料 338千円 役務費 457千円 委託料 3,714千円 使用料及び賃借料 73千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等	
50-5-30-5-6				大山農村環境改善センター使用料		334			
85-25-5-30-30				大山公民館雑入		489			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算						
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費	
事業番号		319	事業名		通学合宿推進事業				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		大山地区小学生(大山小学校児童)			総合計画における位置づけ			
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		異なる異学年の児童同士で生活することにより、家族の大切さを実感し、自立心の向上を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ			
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
							社会教育法		
前年度		今年度		財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
874		473					216	257	
事業内容の説明						経費内訳			
【目的】 豊かで便利な物に恵まれながらも、人と人との交流が不足し人間関係の希薄化が懸念される今日の環境にあって、子どもたちに日常の家庭生活から離れ、集団生活をしながら通学し、異年齢での活動や生活体験をすることにより、心豊かでたくましい子どもの育成を図る。 【内容】 ◎会場:大山青年の家 ◎対象:大山小学校 4～6年の全児童 9月7日～13日 実施予定 6泊7日 約40名						報償費			
						謝礼金 33千円			
						需用費			
						消耗品費 18千円			
						食糧費 389千円			
						役務費			
						切手代 5千円			
						手数料 10千円			
						使用料及び賃借料 18千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等	
85-25-5-50-50				通学合宿参加者負担金		216			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50 教育費		項	20 社会教育費		目	1 社会教育総務費	
事業番号		326		事業名		子ども体験活動支援事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		大山町内小学生			総合計画における位置づけ		
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域の協力のもと、様々な体験をとおして子どもたちの健全な育成を行う。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
							社会教育法	
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
168		65						65
事業内容の説明						経費内訳		
【目的】 子どもたちが地域の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進し、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)づくりをするため、多様な事業を企画し実施する。 【内容】 体験活動事業(年間5回) 地域文化伝承(盆踊り・鳥追いと七草)						報酬		
						講師謝礼 53千円		
						需用費		
						消耗品費 12千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	2 公民館費	
事業番号		331	事業名		大山公民館			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		住民			総合計画における位置づけ		
						07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		学習や交流を通して、人間力をつける。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
				社会教育法、大山町公民館条例				
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,490		20,867					92	20,775
事業内容の説明						経費内訳		
大山公民館の維持管理及び公民館(所子分館を含む)の各主催事業の企画運営に要する経費 【内容】 大山公民館運営に関する人的経費。施設の維持管理にかかる需用費、役務費、委託料 ＜職員体制＞ 館長(パートタイム会計年度任用職員)1名 公民館主事(フルタイム会計年度任用職員)2名 夜間警備(パートタイム会計年度任用職員)2名 清掃作業員(パートタイム会計年度任用職員)1名 ＜主な事業＞ おもと学級(高齢者学級)9回 大山アカデミー(成人講座)5回						人件費	15,006千円	
						報償費	176千円	
						旅費	119千円	
						需用費		
						消耗品費	426千円	
						燃料費	60千円	
						食糧費	4千円	
						光熱水費	2,448千円	
						修繕料	171千円	
						役務費		
						通信運搬費	243千円	
						手数料	76千円	
						保険料	594千円	
						委託料	1,275千円	
						使用料及び賃借料	248千円	
						負担補助及び交付金	10千円	
						公課費	11千円	
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
50-5-50-20-2				大山公民館使用料		80		
85-25-5-50-50				大山公民館雑入		12		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)	
款	50 教育費		項	20 社会教育費		目	2 公民館費
事業番号		332		事業名		大山分館	
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		住民			総合計画における位置づけ	
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		学習や交流を通して、人間力をつける。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
						根拠法令・要綱等	
					社会教育法		
前年度	今年度		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
190	150						150
事業内容の説明					経費内訳		
【事業目的】 公民館(社会教育機関)として地域の実情(少子高齢化等)をふまえ世代間交流や健康(スポーツ)防災、文化的事業に取り組み、住民の暮らしの向上を行う 【事業概要】 目的に沿った事業の展開を行う。また自主組織との連携を図り公民館活動の充実に取り組む ①報酬(講師謝礼) ウォーキング大会、わくわくNAVI事業、しめ縄講習、そば打ち講習、書初め大会、成人講座、青少年講座、オンライン講座など ②消耗品 ・スポーツ大会(ドッチビー、バレー、バトミントン)健康教室事務用品等 ③各種会議案内郵送費 ④図書購入費 (財源内訳の詳細 単位:千円)					報酬		
					講師謝礼 60千円		
					需用費		
					消耗品費 35千円		
					役務費		
					通信運搬費 5千円		
					備品購入費 50千円		
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	2 公民館費
事業番号		333	事業名		高麗分館		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		住民(地域住民)			総合計画における位置づけ	
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		社会教育の拠点として、高麗分館を拠点に地域住民が楽しく主体的に学べる場を提供する。また地域自主組織ふれあいの郷かあら山との連携を継続強化し、事業を通じて高麗地区のつながり強化と地域住民の自主的な学びを支援する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
						根拠法令・要綱等	
						社会教育法	
前年度	今年度	財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
376	247					247	
事業内容の説明					経費内訳		
【事業目的】 大山公民館高麗分館が小地域の公民館として地域住民のニーズと地域課題に基づき、体育事業・文化事業を通じて、課題解決・地域のつながり強化を目指していく。 【事業内容】 地域住民の世代間交流・体育的事業・文化的事業への取り組みを行う。また地域自主組織ふれあいの郷かあら山と協働で充実した地域活動をおこなう。 ＜主な事業＞ 報酬(講師謝礼金) ・文化的事業(そば打ち・しめ縄) ・成人・青少年講座(高麗おとな研究室など) ・子ども事業(わくわくナビ・季節行事など) 需用費(消耗品) ・各種事業事務用品 ・事務用品 ・調理室消耗品 ・雑誌類 役務費 ・各種会議案内郵送費 備品(図書購入費) (財源内訳の詳細 単位:千円)					報償費 講師謝礼		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50 教育費		項	20 社会教育費		目	2 公民館費	
事業番号		1520		事業名		所子分館活動事業		
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		住民			総合計画における位置づけ		
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		交流や学習を通して、地域を愛する心を育む			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
							社会教育法	
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
306		359						359
事業内容の説明						経費内訳		
大山公民館内にある大山公民館所子分館が主催する各事業を運営する経費						報償費		
【内容】 地域住民の世代間交流・体育的事業・文化的事業への取り組みを行う。 〈主な事業〉 ・ところごスポーツフェスタ 生涯スポーツを通して地域住民の健康増進と交流を図る 参加予定数 150人 ・所子地区野球大会 盆に野球大会を開き地域住民の親睦を図る集落対抗軟式野球大会 参加予定数 150人 ・納涼の夕べ 地域に伝わる盆踊りを継承し、地域の交流を図る 納涼ステージ・盆踊り講習会及び盆踊り大会 納涼花火大会 参加予定数 1,200人						謝礼金		60千円
						記念品等		69千円
						需用費		
						消耗品費		26千円
						食糧費		34千円
						印刷製本費		43千円
						役務費		
						通信運搬費		6千円
						手数料		110千円
						使用料及び賃借料		
使用料及び賃借料		11千円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50 教育費		項	20 社会教育費		目	2 公民館費	
事業番号		1521		事業名		大山分館活動事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		住民			総合計画における位置づけ		
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域自主組織と連携しながら運動会・公民館まつりを行うことで交流と地域活性化を図る。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
							社会教育法	
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
288		287						287
事業内容の説明						経費内訳		
【事業目的】 運動会、公民館まつりを通して地域交流と活性化に資する 【事業概要】 大山地区運動会及び大山分館公民館まつり(大山さんフェスタ)の運営						報償費		
						講師謝礼		18千円
						記念品等		126千円
						需用費		
						消耗品費		56千円
						食糧費		50千円
						印刷製本費		18千円
						役務費		
						通信運搬費		4千円
						手数料		15千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：大山公民館

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	50 教育費		項	20 社会教育費		目	2 公民館費		
事業番号		1522		事業名		高麗分館活動事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		住民			総合計画における位置づけ			
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		高麗分館・自主組織・住民(高麗地区自治会(集落)と分館運営委員から成る実行委員会)で連携しやまびこ運動会とふるさと祭りを実施する。住民主体の運動会・祭りを通じて地域の世代間交流・高麗地区地域活性化に資する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ			
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
							社会教育法		
前年度	今年度		財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
257	257						257		
事業内容の説明					経費内訳				
【事業目的】 公民館分館、住民主体の実行委員会、地域自主組織ふれあいの郷かあら山が主体となり、運動会や公民館祭りを通じて地域の世代間交流・高麗地区地域活性化に資する。 【事業内容】 高麗地区運動会(やまびこ運動会)および高麗分館公民館祭り(ふるさと祭り)の計画・運営 ＜主な事業＞ ・第44回こうれいふるさと祭り(86千円) - 地域住民の文化的活動成果の発表の場を創出し作品展、ワークショップ、フリーマーケット、ちびっ子の集いを通して世代間交流を図る - 参加予定数 約400名 ・第80回やまびこ運動会(171千円) - 地域住民のふれあいと健康づくり、世代間交流を図る - 参加予定数 約700名					報償費				
					謝礼金			39千円	
					記念品			80千円	
					需用費				
					消耗品費			38千円	
食糧費			55千円						
印刷製本費			15千円						
役務費									
通信運搬費			9千円						
手数料			15千円						
使用料及び賃借料									
借上料			6千円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等		